

連合 徳島



JTUC-TOKUSHIMA

NO.196 (2009年7月6日)

発行人・川越敏良 編集人・小松義明

日本労働組合総連合会徳島県連合会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1

徳島県労働福祉会館6F

088-655-4105 Fax 088-655-4113

E-MAIL info@tokushima.jtuc-rengo.jp

すべての働く者の連帯で、ともに働き暮らす社会をつくろう

7月 7日(火) 中小労働対策本部幹事会

18時~ (連合徳島会議室)

11日(土) ボランティア養成講座(第3講座)

「連合の森」下草刈り作業 10時30分(中尾山)

当面の
日程

今こそ、政策と政治の転換を！ — 四国ブロック主催で総決起集会 —



連合四国ブロック主催による「第45回衆議院選挙勝利7・4総決起集会」が7月4日(土)13時30分から、ホテルクレメント徳島で開催され、四国4県の連合と民主党県連から支持者ら約600人が参加し、各選挙区における勝利と政権交代を確認・誓い合った。

集会は、間嶋・連合高知事務局長の司会で始まり、川越会長の開会あいさつ、ブロック代表の岡林・連合高知会長のあいさつの後、連合本部を代表して古賀事務局長は「低所得・低賃金の非正規労働者が増え、格差が当たり前の社会になってしまった。競争や効率、経済性だけを

求めてきた国や地方自治体の政策を根本から変える必要があり、今こそ政策と政治の転換を実現しなければならない。この四国から、徳島の地から政権交代を実現させよう」と訴えられた。

続いて、仙谷由人衆議院議員から国会情勢や解散総選挙に向けた基調報告を受け、「民主党結党から13年、政権交代が実現するところまで来た。連合の皆さんの力で、何としても1・2・3区すべてで勝たせていただきたい」とあいさつ。中谷智司参議院議員から連帯あいさつを受けた後、2区の前候補・高井美穂衆議院議員、3区の前候補・仁木博文民主党



県連3区総支部長から、それぞれ力強い決意表明を受けた。

その後、「安心と安全、公正な社会の実現のための新たな政権の樹立に向けて、連合四国ブロックは総力を結集して、衆議院選挙に勝利しよう」の集会アピール(案)を連合本部越川綾子さんが読み上げ、全体の拍手で採択・確認した。

閉会あいさつを木原・連合愛媛会長が行い、最後に、小川・連合香川会長の音頭で団結ガンバローを三唱し、総決起集会を終了した。

引き続き、15時30分から「2009連合四国ブロック政治研修会」が同ホテルで開催され、150人が参加した。

研修会では、4県の地方連合会からの参加者を前に、古賀・連合本部事務局長から「政権交代に向けて」課題提起と現在の政治・国会情勢、そして連合として政治活動にどう取り組むか等、詳しく説明を受けた。

また、同日11時45分からJR徳島駅前において、「衆議院選挙勝利、駅前街宣」を実施し、衆議院選予定候補者3人(仙谷・高井・仁木)と中谷参議院議員、古

賀事務局長がマイクを握り、政権交代に向けての支持を訴えるとともに、ビラ・ティッシュを通行人らに配布した。



古賀・連合本部事務局長



仙谷由人・衆議院議員



高井美穂・衆議院議員



仁木博文・3区総支部長



JR徳島駅前で「政権交代！」を訴えた